

インフルエンザ指数計 UVチェックカーテ UVH-01
熱中症計付き

Electronic UV meter

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

主な仕様

UVチェックカーテ

検出方式	半導体式紫外線センサー
表示内容	UVインデックス (0.0~19.9 及び 5段階表示)
	SPF値 (5・10・15・20・25・30・40表示)
	SKINタイプ (1・2・3表示)

熱中症計(4月~10月)/

季節性インフルエンザ指数計(11月~3月)

表示内容	温度 (-10.0°C以下は "Lo" 表示) (50.1°C以上は "Hi" 表示)
湿度	(19.9%以下は "Lo" 表示) (90.1%以上は "Hi" 表示)
※約17%以下になると "--" 表示。または、 温度15°C以下で湿度30%以下の場合は "--" 表示。このときは熱中症5段階表示や WBGT値、または季節性インフルエンザ指 数3段階表示や絶対湿度も表示されません。 最高温度、最高湿度/最低温度、最低湿度 熱中症計(5段階表示)	WBGT値 季節性インフルエンザ指数計 (3段階) 絶対湿度 電池交換表示 (ローバッテリーマーク:)
測定範囲	温度: -9.9~50.0°C 湿度: 20~90%RH
表示範囲	温度: -9.9~50.0°C 湿度: 20~90%RH
測定精度	温度: ±1°C (10~40°Cの範囲内) ±1.5°C (上記範囲外) 湿度: ±5% (20~30°C/40~70%の範囲内) ±8% (上記範囲外)
分解能	温度: 0.1°C 湿度: 0.1%RH
使用、保管温度湿度環境	温度: -9.9~50.0°C 湿度: 90%RH以下 ※氷結や結露しないこと
自動測定周期	60秒間ごと

時計

表示内容	時分表示 (12/24時間切替式) ※年/月/日 入力
精度	平均月差±30秒 (常温時)

LEDライト

光 源	白色系LED 1個 (LED交換不可)
-----	---------------------

材 質	本体ケース: ABS樹脂
外 形 尺 度	約79.5×39×11mm
質 量	約23g (電池含む)
使 用 電 池	CR2032×1個 (DC3Vコイン形リチウム電池)
電 池 寿 命	約10ヶ月 ※UVチェックカーテ20回/1日。 LEDライト20秒/1日 使用時

△ 警 告

△電池を直接はんだ付け、分解、過熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂などの原因になります。

△万一、電池溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流し眼に入ったときは水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

△電池は飲み込むと窒息や中毒のおそれがあり大変危険です。幼児の手の届かない所に置いてください。

△電池を破棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

ご使用上の注意

△極端な低温・高温・湿気の多いところでのご使用はさけてください。故障などの原因となります。

△製品を分解したり、曲げたりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。火中に投じないでください。

△電池が消耗した時は必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しておきますと液漏れにより故障などの原因となります。

△お手入れの際は、乾いたやわらかい布をご使用ください。シンナー・ベンジンなどの揮発性溶剤は使用しないでください。

各部の名称

<正面図>



電池交換の方法

電池が消耗すると表示が薄くなるなど正確に動作しなくなります。このときは、新しい電池と交換してください。

注)電池交換時期には、液晶表示部に電池交換表示のローバッテリーマーク () が点灯します。

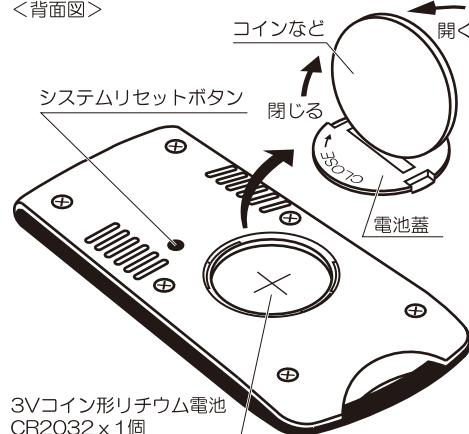
※付属の電池は動作確認用のため、電池寿命が短い場合があります。

1.電池蓋をコインなどで開く方向に回して外してください。
2.古い電池を取り出し新しい電池を十一の電極を間違えないよう注意して入れます。

3.電池蓋をセットしコインなどで閉じる方向に回して、しっかりと閉じてください。

使用電池:
CR2032 (3Vコイン形リチウム電池) ×1個

<背面図>



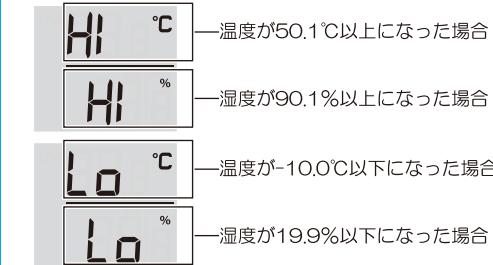
◎温度、湿度表示のときに各設定を修正したいときは、モードボタンを3秒間押し続けてください。「年」が点滅し設定の状態になります。ただし、この状態で1分間に2回操作しないと、温度、湿度表示に戻ります。
注) 温度、湿度表示の下段が時計表示になっている場合のみ設定修正状態に戻ります。下段がWBGT表示や絶対湿度表示のときは設定修正できません。

温度・湿度計について

- 初期設定が完了すると、温度、湿度表示(4~10月の間は熱中症計、11~3月の間は季節性インフルエンザ指数計表示)になります。

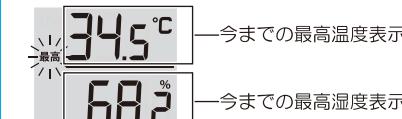


- ◎測定範囲を超えた場合

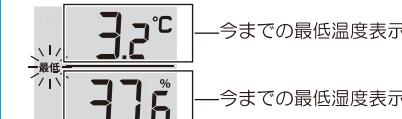


最高温度、湿度/最低温度、湿度の見方

- アップボタンを押すと“最高”表示が点滅し、今までの最高温度、湿度を表示します。もう一度アップボタンを押すと温度、湿度表示に戻ります。(なにも操作しなくとも、約30秒後には温度、湿度表示に戻ります。)



- ダウンボタンを押すと“最低”表示が点滅し、今までの最低温度、湿度を表示します。もう一度ダウンボタンを押すと温度、湿度表示に戻ります。(なにも操作しなくとも、約30秒後には温度、湿度表示に戻ります。)

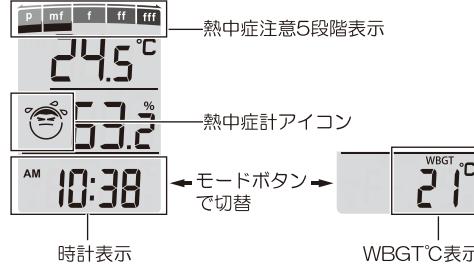


最高温度、湿度/最低温度、湿度のリセット方法

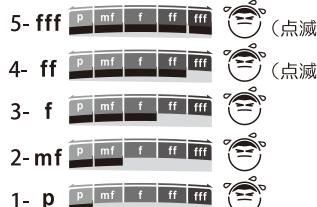
- ◎最高か最低の温度、湿度表示のとき、アップボタンまたはダウンボタンを約3秒間押し続けると、記憶されていた最高/最低のデータはすべてリセットされます。

熱中症計について

- 4月から10月までの期間は熱中症計表示になります。



- ◎モードボタンを押すと、時計表示とWBGT°C表示が切り替わります。



※現在の温度湿度の条件で注意や警戒度を5段階で表示
《日常生活における熱中症予防指針》
※日本生気象学会(2008年4月)より

	WBGT値(°C)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
5-fff	31°C以上	危険 すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
4- ff	28°C以上	厳重警戒	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
3- f	25°C以上	警戒	中等度以上の生活活動でおこる危険性
2- mf	25°C未満 21°C以上	注意 強い生活活動でおこる危険性	一般的に危険性は少ないが激しい運動や重労働には発生する危険性がある。
1- p	21°C未満	ほぼ安全	

※ここでのWBGT値(°C)とは日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」にもとづいて、温度と湿度から求めた値です。

熱中症計使用上のご注意

- 熱中症計の表示はあくまで空調や体調管理の目安です。個人差、体調によって感じ方が大きく異なる場合があります。
- 表示により発生の有無を断定するものではありません。
- 公的機関から発表される「注意」「警報」とは一致しない場合があります。

季節性インフルエンザ指数計について

- 11月から3月までの期間は季節性インフルエンザ指数計表示になります。



- ◎モードボタンを押すと、時計表示と絶対湿度表示が切り替わります。



※現在の温度湿度の条件で注意や警戒度を3段階で表示
《絶対湿度とウィルスの関連》

	絶対湿度(g)	ウィルスの生存率	生活環境	生活活動における対策
3- f	7g以下	警戒	20%	ウィルスの生存に適した感染しやすい環境 加湿器などで湿度を上げたり、温度を上げて予防しましょう。
2- mf	11g以下	注意	5%	ウィルスが生存可能で感染に注意が必要な環境 温度や湿度が下がらないよう注意しましょう。
1- p	11gを超える	ほぼ安全	ほぼ0%	通常の生活環境 温度や湿度を適度に保つよう心掛けましょう。

※絶対湿度とは、温度に関係なく1m³の空气中に含まれる水蒸気の質量のこと(g/m³(単位))であります。通常使う湿度とは相対湿度のことで、ある温度において空气中に含むことのできる水蒸気量(飽和水蒸気量)に対して実際の水蒸気量がいくら含まれるかを%(単位)であります。

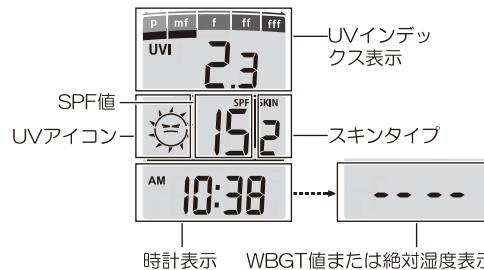


季節性インフルエンザ指数計使用上のご注意

- 季節性インフルエンザ指数計の表示はあくまで絶対湿度から推測した季節性インフルエンザのウィルスが繁殖しやすい環境を示したものですが、したがって、必ずウィルスの有無を示しているわけではありませんが、感染予防の目安としてお使いください。
- 新型インフルエンザの流行には対応しておりません。

UVインデックスとSPF値について

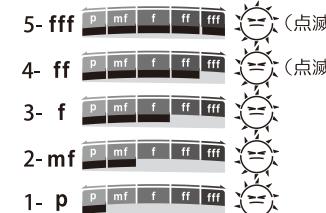
- 温度・湿度表示のときに、UVボタンを押すと紫外線量を測定し、UVインデックスとSPF値を約10秒間表示したのち温度・湿度表示に戻ります。



測定の方法

- 1.UVボタンを押すとUV測定を開始します。
 - 2.約2秒間紫外線量を測定し、UVインデックス指数および推奨SPF値を約10秒間表示したのち温度・湿度表示に戻ります。
- ※受光部を手などでふさがないようご注意ください。
※UVボタンを押すと2秒間測定しますので、その間受光部が光源に直角になるようにしてください。

《UVインデックスについて》



表示内容: UVインデックス 0.0~19.9 • 5段階表示

	UVI	紫外線強度
5-fff	11+	極端に強い
4- ff	8~10	非常に強い
3- f	6~7	強い
2- mf	3~5	やや強い(中程度)
1- p	1~2	弱い

(WHO: Global solar UV index-A practical guide-2002)

※UVインデックスは、ISO/CIE(国際照明委員会)の紅斑紫外線量から求めた指標です。

紅斑紫外線量(単位: W/m²) × 40 = UVインデックス

《SPF値について》

サンバーン(日焼け)の防止効果を数値で表示します。測定したUVインデックス値に対して入力したスキンタイプに適した推奨SPF値を表示します。紫外線防止剤入り乳液などを使用する際に必要なSPF値の目安を知ることができます。

UVチェッカー使用上のご注意

- 気象庁が発表する紫外線情報と一致しない場合がありますが、これは紫外線を測定する環境や条件が異なるためです。
- 紫外線を測定しUVインデックスやSPF値を表示しますが、測定値は紫外線対策の目安としてご使用ください。
- 紫外線からのさまざまな被害・危険から守るものではありません。

LEDライトについて

LEDライトの点灯方法

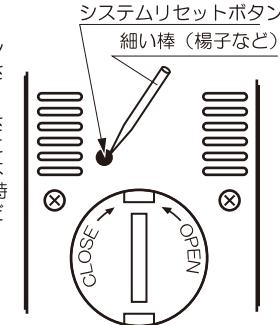
- 1.ライトボタンを1回押すと点灯します。
- 2.もう一度押すと点滅します。
- 3.もう一度押すと消灯します。

システムリセットについて

- 電池交換の時や静電気などの影響により、液晶表示がおかしくなった場合やボタン操作ができなくなった場合に押します。

システムリセットの方法

システムリセットボタン
細い棒(楊子など)



保証書

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 1.保証期間中に正常な使用状態で、万一故障が生じました場合には無償で交換、修理いたします。
- 2.本保証書は日本国内でのみ有効です。
- 3.下記事項に該当する場合は、無償交換、修理の対象外です。
 - 不適切な取り扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を超えた取り扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委託した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

製品型番 UVH-01

保証期間 お買い上げ日より6ヶ月

株式会社 カスタム

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12

TEL.03(3255)1117 FAX.03(3255)1137

<http://www.kk-custom.co.jp>